

もおかの人と人をつなぐ情報誌

# コラボ!

第60号

2024.1

真岡市市民活動推進センター コラボレもおか 【運営団体】特定非営利活動法人ま・わ・た

特集

## こらふす 振り返って こらふすフェスティバル

2023年9月3日、コラボレもおか主催による初めてのイベント「こらふすフェスティバル」（こらフェス）が、二宮コミュニティセンターで開催されました。

今回のイベントは「来て、観て、さわれる！体験型市民活動フェスティバル！」をテーマに、地域の幅広い世代の方に向けて、楽しみながら市民活動に触れてもらう機会をつくろうと企画されました。

当日は天候にも恵まれ、親子連れなどを中心に、幅広い年齢層の来場者が訪れました。館内ロビーでは多彩な活動のステージ発表が行われ、参加者・来場者ともに楽しんでいました。屋外の芝生広場には楽しい活動体験やおいしい飲食のブースが集まり、皆さんのびのびと過ごしている様子でした。

ボランティアの皆さんにも、事前準備や当日の進行に協力していただきました。高校生のボランティアが子どもたちに明るく接している様子が印象的でした。

今回は初めてのイベントということもあり、私たちも不慣れな部分がありましたが、多くの方々のご協力により、無事イベントを終えることができました。

また、今回フェスティバルの展示部門として、真岡市役所でパネル展示を約1か月間実施しました。市役所を訪れた方に、市民活動に触れてもらう良い機会となりました。

次のページでは、ブースごとの様子を紹介します。



## 特集

### キラキラステージ

二宮コミュニティセンター1階のロビーでは、ステージ発表が行われました。ウクレレやオカリナなどの楽器演奏や、踊りの披露など、多彩なステージとなりました。コロナ禍で発表の機会が少なくなった時期もありましたが、出演者の皆さんは日頃の練習の成果を十分に発揮し、来場者を楽しませていました。また、ステージの間には「もおかびょん」や「コットベリー」のゆるキャラも登場しました。子どもたちは一緒に写真を撮るなど、楽しい時間を過ごしていました。



### ワクワクブース

普段犬の散歩や子どもたちの遊び場として賑わう芝生広場では、「ワクワクブース」と銘打って、コラボレもおかに登録されている市民活動団体による体験型発表や、活動を通して作成した作品の展示、販売等を行っていました。フラダンス体験やワークショップ、遊びを通してエコについて学ぶ体験など、団体自らによる紹介や展示を通して、普段なかなか知る機会、交流する機会の無い来場者・地域の方々と活動団体が相互に知り、触れ合える場所となりました。



### モグモグブース

登録団体や、真岡市内・近隣地域よりお呼びしたキッチンカー等が立ち並び、料理やお菓子、飲み物などを提供するにぎやかなブースです。手打ち蕎麦、石窯ピザ、クレープ、お好み焼き等々さまざまな料理があり、来場者は各々の好みにあわせ、それぞれの味を堪能出来ていたようでした。こらフェス開催前の予報では雨が心配されていましたが、当日はそんな様子は微塵も無く良い天気でした。気温も高く、猛暑と言ってもよい日でしたが、強い日差しを避け、テントの中で購入した料理を楽しむ家族連れの姿を目にすることができました。



### 展示部門

真岡市役所1階ロビーで、9月5日から9月30日までの約1か月間、登録団体やコラボレもおかの活動を紹介するパネル展示を行いました。また、センターからは高校生のボランティア体験「推しボラ」の活動成果も併せて展示しました。準備と片付けは展示団体の皆さんと協力して行いました。普段顔を合わせる事のない他の団体との交流も、新鮮だったのではないのでしょうか。市役所に展示をしたことで、普段二宮コミュニティセンターに足を運ぶことが少ない方にも、当センターや団体の活動の事を知ってもらえる良い機会となりました。



## センターより

**新規  
団体  
紹介**  
(11月現在)

団体名

主な活動内容

HFC.ZERO

サッカーの活動  
(練習、大会参加、サッカー教室講師)



## スキルアップ講座

### 「広報を言葉で彩るための、キャッチコピー講座」

9/16 土

今回のスキルアップ講座は、市民活動の広報に使えるキャッチコピーをテーマに、キャッチコピーとは何かという部分から、実際の例、考え方や、コツやテクニックを座学で学び、ワークでは、身の回りの身近なものや、自分がお勧めしたいモノでキャッチコピーを皆さんに作成してもらいました。

参加者の皆さんは頭を悩ませながらも、どんな言葉を表現すれば広報に彩りを加え、見る人の気持ちに刺さるような言葉が作れるかを一生懸命に考えました。

ワークでは、童話「ももたろう」や我が家の食卓の鉄板メニューなどをテーマにキャッチコピーを考えてもらい、発表してもらいました。様々な視点、経験から出る言葉は趣深く、それぞれ個性溢れたキャッチコピーが作れた様子でした。

キャッチコピーで使う言葉の考え方は、市民活動を行う上で様々な場面で応用できる場合があります。ぜひ今回学んだことを利用し、市民活動の裾野を広げてもらえればと思います。（参加者8名）



## 第93回こらぼ茶話

### 「環境ボランティアを楽しむ」

9/30 土

市民や企業、行政が連携して環境保全活動を行う「もおか環境パートナーシップ会議」を講師に、講座を実施しました。

前半には自然ふれあい園大久保を散策しながら、蛍の住む池や森、綿花畑の整備をするボランティア活動についてお話を聞きました。

後半には綿花畑で栽培された綿の花の摘み取り体験を行いました。参加者の皆さんは夢中になって作業を行い、気づけばバケツいっぱい綿が収穫されました。収穫した綿は真岡木綿会館に寄付され、美しい反物へと変わるとのことです。

環境整備の活動とともに、真岡市の文化にも触れられた講座となりました。（参加者6名）



## 第94回こらぼ茶話

### 「ゲームで学ぶ自転車の安全な乗り方」

11/18 土

大谷台公園を会場に、日本自転車競技連盟審判員の長野亮一さんを講師に迎え、子ども向けの自転車教室を開催しました。

参加者はそれぞれ自分の自転車を持ち込み、まずはヘルメットの被り方の確認から行いました。ミニタイムレースのコースを歩いて回りながら、自転車運転のコツや一時停止のルールなどのポイントについて聞きました。

自転車に乗ってコースを走る練習をしたあとは、いよいよレース開始です。一人ずつ一本橋渡りやジグザグなどのコースを走り、タイムを競いました。最後に順位発表と、参加者に景品が渡されました。

大人も子どももルールを守って、これからも安全運転で自転車に乗ってもらえればと思います。（参加者8名）



## 「五行川の草を抜くというボランティア」

11/26 日

前回3月の実施から8か月ぶりに、五行川沿いの除草ボランティアを行いました。

市民の憩いの場である五行川河川緑地周辺で、美しい景観を目指し川沿いの草を抜く作業を行いました。参加者の皆さんはひつつき虫と格闘しながらもたくさんの草を抜いていました。少人数での実施となりましたが、作業したエリアはすっきりしました。

令和5年度に真岡市が五行川河川緑地の包括占用の許可を受けたことで、様々なイベントでの利用が始まっています。川沿いの景観がより良くなれば、イベントもさらに充実しそうですね。

今後も継続して実施予定ですので、皆さんのご参加をお待ちしています。（参加者6名）



## 登録団体紹介

### MPS

MPSは、moka programming schoolの略語です。

おもに、パソコンの使い方から、AIを使用した高度のprogrammingまで、無料で教えようと思い設立しました。一般の主婦の方から、大手企業の研究員などを教えて来ました。

私は子供の時から動くおもちゃが大好きでした。小学校入学前のころは、買ってもらったブリキのおもちゃを、すぐに分解して壊してしまうので、母親にいつも叱られていました。そのまま、大人になり大学では化学工学を学び、会社では約20年間開発の仕事をしてきました。

今後は、右の写真のようなロボットのprogrammingを中心に、教えてゆきたいと思っています。興味のある方は、メールください。一緒に遊びましょう。 ogmasumiyo@gmail.com

代 表：荻原 倍三代



### まちなか保健室田町館 地域ボランティア

私達は2016年、市健康増進課より委託を受け、市民の健康増進を目的に地域住民約50人で当番を決めて運営し、丸7年がたちました。ここには毎日当番さんの他、保健師さん、看護師さん、助産師さんが常駐し、市民の皆さんの健康管理やアドバイス、相談等専門の立場から行ってきています。加えてここは、地域のたまり場、おしゃべりサロンの側面も大きいものです。

月曜日を休館として、年末年始お盆を除いて9時～16時まで開館しています。

昨年4月から“活性化事業”として、毎週日曜日にはボランティアさんの力を借りて、楽しい企画で心の健康づくりを行っています。心と体両方の健康を目指して活動していますので、皆様のご参加お待ちしております。

代 表：渡辺 美恵子



### ライムの会

ライムの会は、市民講座の後、会を発足し、真岡市公民館二宮分館の2階をお借りし月2回、第2・第3金曜日の午後例会を開催し現在に至っています。

内容は、デッサンの基礎からの勉強で、えんぴつだけで色々なものを表現していきます。描くものとしてはモノクロの世界ですが、えんぴつの濃さや筆圧を変えながら静物画、風景画等ジャンルこだわらず、入りやすいえんぴつ画教室です。普段何気なく見ているものが作品となる楽しみもあります。

年に一度、真岡市役所ロビー、真岡市公民館二宮分館で作品展示会を行っています。

興味がありましたら例会開催中に気軽に見学に来てください。お待ちしております。

代 表：中田 孝治



真岡市市民活動推進センター  
コラボレもおか



◀コラボレもおか  
イメージキャラクター  
コラちゃん(左)と  
ポーレくん(右)

〒321-4507

栃木県真岡市石島893-15 真岡市二宮コミュニティセンター2F

T E L : 0285-81-5522

F A X : 0285-81-5558

e-mail : info@collabo-moka.net

U R L : https://www.collabo-moka.net/

【開館時間】火～金：9:00～21:00（土・日は18:00まで）

【休館日】・毎週月曜日 ・祝日 ・年末年始（12/29～1/3）

※その他イベント・施設管理の関係で臨時に休館になる場合があります。



Facebook



Instagram



YouTube



ギャラリー



すま・切り絵「ツル」